

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

| | |
|----|-------------------|
| 所在 | 東京都板橋区前野町 2-35-22 |
| 園名 | アスクときわ台保育園 |

1. 活動のテーマ

<テーマ>

国旗『外国について知ること、世界に目を向ける』

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)
国旗を入りに、日本以外にも沢山の国があり、それぞれの国によって言葉や文化の違いがあることを知り、世界に目を向けるきっかけをつくる。

2. 活動スケジュール

11月から3月まで行い、月に1回ネイティブの講師を招致し他国の文化に直接触れる機会を創出することで深く探究活動ができるようにする

11月27日…世界地図を用いて、日本の位置を確認。世界地図も用いて講師の母国の位置と国名を確認。日本の国旗を見つめる。講師の母国の国旗も見つめる。

12月10日…アメリカや日本以外にも様々な国があることを絵本、図鑑を通してみつけた。色にも違いがあることに気がついて、グループごとに決めた国旗の色を塗り万国旗を作る。(オーストラリア、中国、ドイツ)

12月11日…講師と共に新しい国の場所や国旗を知りどのように違うかを探究する。(スイス、パキスタン、アルゼンチン)

1月14日…地球儀を見て、地球はどうして丸いか考える。(オーストラリア、中国、ドイツ)の場所を探してみる。

1月15日…好きな絵を描いてオリジナルの国旗をつくる。

2月5日…絵本をみてアメリカ、日本、ドイツ、オーストラリア、中国、アメリカのありがとうあいさつを調べて違いについて探求する

2月26日…オリジナル国旗で自分の描いた絵を英語で話してみる。

3月6日…グループごとに考えたものを模造紙に描きクラスの国旗を作る

3月12日…クラスの旗の名を英語で話しながら探究を深める

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）
- ・ 世界地図
- ・ イラストカード
- ・ 国旗つくっちゃいました本
- ・ 地球儀
- ・ 色鉛筆
- ・ 絵具、クレヨン
- ・ 模造紙
- ・ ホワイトボード

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

11月…自分たちの住んでいる国やアメリカの世界地図をみて探す。

12月…どんな国があるのか絵本を通して見つけ、その国の国旗はどんな色をしているのか探して色を塗ってみた。（中国、ドイツ、オーストラリア）
パキスタン、スイス、カナダはどこかなと世界地図を見て探す。

1月…地球儀を見て地球はどうして丸いのか中国、ドイツ、オーストラリアの場所を探してみた。自分のオリジナルの好きな国旗を描く。

2月…絵本をみてアメリカ、日本、ドイツ、中国、オーストラリアの挨拶とありがとうの言葉を調べてみた。オリジナル国旗で自分の描いた絵を英語で話してみよう。

3月…クラスの国旗を製作するにあたって、グループ事で好きなものについて考え、「にじ」「さかな」「ラーメン」と分かれて画用紙に絵を描いてみた。
完成した国旗を講師と英語で話してみた。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

11月…世界地図で日本を探すと「あった～」 「日本って小さいの？」

- ・次にアメリカを探すと「アメリカって大きいんだね。2つもある！」
- ・イラストカードを見て相撲は日本のスポーツだよ。だってテレビで見たことあるもん。チキンとおにぎり、給食におにぎり出るから日本だよねと話す。

12月…世界地図の絵本を見て「赤と青とかいっぱい信号みたいないろがあるね」

- ・国旗を見つけると「オーストラリアにもアメリカと同じキラキラ星がたくさんあるね」
- ・国旗の特徴を知り「中国は赤なんだね。キラキラ星がたくさんあってきれいだね」と特徴を子どもたちで話しながら考えて楽しむ。
- ・日本やアメリカの国旗を見て「ジャパン、ユーエスエーあったよ」と英語で答える。
- ・パキスタンの国旗を見ると「パキスタンのお家もにっぽんみたいに小さいね」と話す。
- ・スイスって病院とか救急車のマークみたいなのがついているねと話す。

1月…地球儀をはじめてみて太陽も丸いから地球も丸いんじゃない？宇宙にあるから丸いんだよ

- ・地球儀ってくるくるするから見つけるのが難しいね。
- ・オーストラリアって下の方にあった！！隠れていると思ったよとグループで話す。
- ・オリジナルの国旗作りでは僕はりんごが好きだからりんごいっぱい描いたよ！
- ・私はカラフルに可愛くしたのと描いたものを保育者に話す。

2月…グループで見つけた国のあいさつやありがとうを探し、アメリカを見つけると「ありがとうはサンキューっていうんだよね！」 「知ってる」 「聞いたことある」

- ・「アメリカとオーストラリアの言葉は同じなんだね」と発見があった。
- ・オリジナルの作った国旗を講師と英語で話し、りんごかいたの。アップルって言うんだねとみんなの前での発表はドキドキでしたが話すことができた。
- ・中国の有名な食べ物を見て「おいしそう食べたことあるね」と友だち同士で話す。

3月…クラスで作る国旗をチームごとに好きなものを決めた。その中で自分の描きたい絵を友だち同士で描く(虹、ラーメン、魚)

魚、ラーメンはクレヨンで描き、虹は模造紙に絵の具で描いて完成させる。友だち同士どこで塗るか相談して塗ることを楽しむ。

- ・完成したクラスの国旗の名前を講師と一緒に英語で話す。「色は「知っているよ」の声が多かった。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

世界地図を部屋に貼ると、子どもたち同士「日本はここだよ」「ぼくアメリカ行ったことあるんだ」と地図を見ながら世界に触れていた。アメリカや日本も英語で話し、日常の会話から「ジャパン」と話し親しんでいた。国旗についても「みんな色や形が違うんだね。「わたしはこの国旗が好き」と友だちや保育者を交えて国旗について話す機会が多くなる。グループ活動もたくさん行う中で自分だけの意見ではなく友だちの話も聞いて好きなものを決めるよい機会となったと思う。

保護者から家庭で英語や国旗について話すことが多くなり驚いているとの声もあった。



とうきょう すくわくプログラム実践報告書

| | |
|----|----------------|
| 所在 | 板橋区前野町 2-35-22 |
| 園名 | アスクときわ台保育園 |

1. 活動のテーマ

<テーマ>

国旗『外国について知ること、世界に目を向ける』

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

国旗を入りに、日本以外にも沢山の国があり、それぞれの国によって言葉や文化の違いがあることを知り、世界に目を向けるきっかけをつくる。

- 11月から3月まで行い、月に1回ネイティブの講師を招致し他国の文化に直接触れる機会を創出することで深く探究活動ができるようにする
- 11月27日…世界地図を用いて、日本の位置を確認。世界地図も用いて講師の母国の位置と国名を確認。日本の国旗をしてみる。講師の母国の国旗もしてみる。
- 12月6日…世界地図をつかって色々な国はどこにあるか見つける。(日本、アメリカ、アルゼンチン)3つのグループに分かれ、国旗図鑑を使って好きな国を一つ選ぶ。(アメリカ、インド、フランス)
- 12月11日…色々な国旗を見て国の名前を声にだして覚える。
- 1月14日…アメリカ、インド、フランスの食べ物を調べる。地球儀を使って三ヶ国がどこにあるのか見つける。
- 1月15日…世界中の国旗はそれぞれどんな形や色なのかを考える。一人一人オリジナル国旗の作成。
- 1月29日…フランス発祥のクレープをクッキング通してつくる。
- 2月26日…作成したオリジナル国旗の説明。中国、オーストラリアを世界地図の中から探し、有名な食べ物はなにかを考える。
- 3月10日…保育園の国旗をどのように作りたいかをみんなで考える。手分けして子ども達でつくる。
- 3月12日…完成した保育園の国旗を見せて講師の質問に答える。世界の国々は他にどんな国があるのか質問をこどもたちで考え探求する

2. 活動スケジュール

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・世界地図
- ・イラストカード
- ・国旗つくっちゃいました本
- ・iPhone
- ・スタンプ
- ・アメリカ国旗の用紙
- ・アメリカ、フランス、インドの資料
- ・地球儀
- ・オリジナル国旗の用紙
- ・色鉛筆
- ・クッキング(ホットプレート、フライ返し、皿・スプーン人数分、クレープ生地、ココアソース、バナナ、生クリーム)
- ・シール帳
- ・模造紙、絵の具、クレヨン、のり
- ・国旗カード

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

11 月…色々な国の名前を英語で発音し、覚えた国を世界地図で探す。(日本、アメリカ、アルゼンチン)世界の文化の違いを見比べて分ける。

12 月…3 グループに分かれて子どもたち同士で話し合い、国旗図鑑の中から好きな国を一つ選ぶ。世界の国々を英語で発音し覚える。(パキスタン、スイス、カナダ)

1 月…好きな国として選ばれたアメリカ、フランス、インドの食べ物は何かを調べ、地球儀を使ってどこにあるのか見つける。世界の国旗はどんな形や色なのか考える。一人一枚、オリジナルの国旗作成。フランス発祥のクレープを作り、クッキングを通して行う。

2 月…作成したオリジナル国旗の説明。世界の国々の有名な食べ物は何かを考える。(中国、オーストラリア)

3 月…クラスで一つの保育園の国旗作成のため、どのように作りたいか話し合い、つくる。完成した保育園国旗を講師に見せて、質問に答える。世界の国々は他にどんな国が

あるのかを知る。

〈活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり〉

11月

・世界地図を見て

「アメリカって2つあるんだね」「日本はアメリカやアルゼンチンより小さいんだ〜」

「ハンバーガーって日本とアメリカのどっち？日本にもあるよね？むずかしい！」「他の国も気になる〜」

12月

・世界地図を見て

「日本って牛乳パックみたいな形してる」「アルゼンチンはへびみたいでながーい」

・本を見て「チェコってチョコ？」「中国とベトナムの国旗は星があって似てるね」

「フランスにモンブラン(山)で書いてある！おいしそー！」

・好きな国を選んで「アメリカにしたのはハンバーガーがあったから」「カレーが好きだからインドにしたよ」「フランスパンは日本にもあるのにどうして？」

・パキスタンを覚えて「パスタに似てる！」「ビリヤニっていご飯があるんだねおいしそう！」「玉ねぎとお肉が入ってるね」

・スイスを覚えて「病院みたいなマークだね〜」「すごい小さな国」

・カナダを覚えて「落ち葉の絵が描いてある」「私メープルシロップ大好き」

・アメリカの国旗の色を塗る宿題がだされて「星はやっぱり黄色？よくみると星は白だよ！赤、青、白の三色を使うっぼいね」

1月

・3カ国の食べ物を見て「アメリカンドッグは中にウィンナーが入ってるよね」「ハンバーガー食べたことある」「アメリカの食べ物は知っているのが多いね」「ナンってカレーにつけて食べるよね」「パフェみたいなのあるよ美味しそう！」「インドの食べ物はカレーくらいしか知ってるのないね」「エクレアってチョコ入ってるよね」「マカロンで食べたことあるかも」

・3カ国を探して「インドの口って龍の口みたい」「アメリカは中くらいと小さいがあるね」「くるくる〜って回すの楽しい！」

・日本、アメリカの国旗を見て「日本は真ん中にまるがあるよね。

赤いまるだよね〜」「アメリカは沢山星があるんだよ。ピーって真っ直ぐの線がいっぱい弾いてある」

・オリジナル国旗を作成して「なに描こう？東京とか？先生の顔を描く！カラフルにして

もいい？」「私が好きなリンゴを真ん中に描いたよ。パンダが好きだから描いたよみてー！いっぱいカラフルにしてレインボーにした！」

・クッキングをして「良い匂い。甘い匂いだね。バウムクーヘンみたいな匂いがする。クリーム伸ばしたら真っ白で雪みたい。チョコとクリーム混ぜたいなあ。私は一列にバナナを並べるよ。

・バナナは日本で育てるの見ないね。アメリカ？ロシア？フィリピンなんだ。面白い形してるね。日本の近くだ。

・自分で作ったからおいしいね。

2月

・オリジナル国旗を作成して 私はだいすきなお花を沢山描いお花畑にしたよ。

あか、黄色、オレンジってカラフルにした。

・国旗を見て 中国の国旗ってカナダと同じ赤色なんだね。スパゲッティ食べるのかなチャーハンなんだ。食べたことあるよ。オーストラリアって大きな国だね。食べ物はミートパイが有名なんだ～

3月

・どんな保育園の国旗を作りたいかを考えて

クラスの名前がくだものだから描きたいな！そしたら、くだもの木を描こう！

みんな一人一人の国旗がカラフルな子が多かったから虹もかいてカラフルにしたい！

・どうしてこのような絵にしたのか

ときわ台保育園はくだもの 6 クラスだから描いたよ。あと虹が好きだから！くだものは切って貼ったよ！

・世界の国々を知って フィリピンってペンギンみたいな形をしてるね。スペインは中くらいの大きさだね！きのこの形みたい！でも四角にもみえるな～

先生が言うピーポーって病院のことじゃない？てことはマークが似ているスイスだ！ライオンって先生話してるけどなんだろう？あ！スペインは国旗の中にライオンが隠れてるね！

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

世界ってなんだろう？国旗ってなんだろう？から始まり、すくわくに参加してから新たな知識がどんどん増えることで、子ども達一人ひとりの興味関心がぐんぐんと広がりました。自由遊びのなかで国旗を書いて遊んだり、給食のなかでどこの国の食べ物だろうと子どもたちでお話する姿がみられたりと身近な場面で世界に触れる姿が見られるようになりました。子ども達も大好きであるクレープはフランス発祥だと知ったうえで、クッキングも楽しみながら行うことができました。



とうきょう すくわくプログラム実践報告書

| | |
|----|----------------|
| 所在 | 板橋区前野町 2-35-22 |
| 園名 | アスクときわ台保育園 |

1. 活動のテーマ

<テーマ>

国旗『外国について知ること、世界に目を向ける』

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)
国旗を入りに、日本以外にも沢山の国があり、それぞれの国によって言葉や文化の違いがあることを知り、世界に目を向けるきっかけをつくる。

2. 活動スケジュール

11月27日…世界地図を用いて、日本の位置を確認。世界地図も用いて講師の母国の位置と国名を確認。日本の国旗をしてみる。講師の母国の国旗もしてみる。

12月6日…3グループに分かれてそれぞれの国を調べ、スペイン、オーストラリア、ロシアで有名な食べ物や国旗を知る。

12月11日…講師と一緒に日本、アメリカ、アルゼンチンの国旗や世界地図を見て国の位置を知った。また、自分の名前をローマ字で書いてみる。

1月14日…地球儀を使ってオーストラリア、スペイン、ロシアの位置を知る。また、それぞれの国でのあいさつなどを実際に言う。

1月15日…自分だけの国旗づくりをする。既存の国旗を真似る子やハートや好きなキャラクターを描いて楽しむ。

2月14日…自分で作った国旗を活かしてその国の有名な物を考える。食べ物だけでなくかっこよく戦うことや生き物など好きな物を見つける。

2月26日…自分だけの国旗を講師に発表する。子ども達が調べていたオーストラリア、スペイン、ロシアのクイズをする。

3月10日…園の国旗づくりをする。子ども達とテーマ決めをして「保育園での思い出」を描き貼り付ける。

3月12日…完成した園の国旗を発表する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・ 国旗のカード
- ・ 世界地図
- ・ 地球儀
- ・ 世界の図鑑
- ・ 模造紙・画用紙・折り紙
- ・ 色鉛筆・クレヨン

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- 11月から3月まで行い、月に1回ネイティブの講師を招致し他国の文化に直接触れる機会を創出することで深く探究活動ができるようにする
- 11月…日本とアメリカの文化の違いや世界地図を使って国の場所について知る。
- 12月…3グループに分かれてオーストラリア、スペイン、ロシアについて調べていく。図鑑を使って国旗や言語を知る。自分の名前をローマ字で書いてみる。
- 1月…地球儀を使ってオーストラリア、スペイン、ロシアの場所を知る。
自分だけの国旗づくりを行う。
- 2月…自分だけの国旗を作りその国の有名な物を決める。
完成した自分だけの国旗を講師に発表する。3グループに分かれて調べているオーストラリア、スペイン、ロシアのクイズをして楽しむ。
- 3月…クラスで園の国旗づくりをする。子ども達とテーマを決め「保育園での思い出」を一人一人が描き、模造紙に貼り付ける。
完成した園の国旗を講師に発表する。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

11月…ハンバーガー食べたことある！アメリカの食べ物だったんだ！日本とアメリカはどのくらい離れているの？先生の国はどこにある？講師の出身国インドについて興味津々で話を聞いていた。

12月…3グループに分かれ、グループ毎に調べたい国を世界地図から探す。その国の国旗を調べているうちに、国のことをもっと知りたくなり、日本と違うところは何かを探す。本に載っている通貨や洋服、食べ物や挨拶などの話題が出る。

1月…ロシアの国旗の色が好きだから真似してみる。キラキラも加えてみよう。
・ワニを描きたいけど難しい…と悩んでいる子に講師が声を掛けインターネットで調べたワニを見せてくれた。
・地球儀を使ってみることで実際の国の位置を知ることが出来た。オーストラリアは下の位置にあるんだね。ロシアのありがとうは「スパシーバ」っていうみたいだよ。

2月…オーストラリア、スペイン、ロシアのあいさつを知る。オーストラリアで有名な鳥カモノハシと聞くと、初めて聞いた！どんな鳥なの？かわいい？と興味津々でした。

3月…園の国旗を作る。子ども達とテーマを考え、「保育園たのしかったから思い出いっぱい国旗にしよう！」とワクワクしている様子があった。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

英語の取り組みではグループに分かれて調べることが多かった。普段は保育者を通して話すことが多いが子ども達だけで話を進め、時に意見が合わないこともあったがみんなが納得するまで話し合う姿勢が見られ成長を感じた。また、それぞれがデザインして作る国旗では、一人一人がこだわりを持って取り組んでいた。



とうきょう すくわくプログラム実践報告書

| | |
|----|-------------------|
| 所在 | 東京都板橋区前野町 2-35-22 |
| 園名 | アスクときわ台保育園 |

1. 活動のテーマ

<テーマ>

「とぶ」って何だろう？（ジャンプして跳ぶ、羽根の力で飛ぶ、何が原動力になっているのか）

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

短縄、長縄など運動遊びとして取り入れ、跳べるように一生懸命練習する姿が見られる。そこで、「とぶ」について多方向から考え、色々な「とぶ」を楽しむことで、上手に跳ぶコツをつかめるようにする。

2. 活動スケジュール

11月から3月まで行い、月に1回体操の講師を招致し身体の動かし方について子どもたちの前で実演をしたり、探究心を書き立てる。

11月～とぶについて講師と共に考え、答えたものを実際に身体動かしてやってみる。

（カンガルー、ペンギン、なわとび、ユニコーンなど）

どうしたらティッシュ、風船、ビニール袋などがとぶか考えてみる。

ティッシュ、風船、ビニール袋などを使って遊びながら考える。

1月～ニール凧を作りどうやったら飛ぶかグループ事に飛ばしてみる。

どうやったら遠くまで飛ぶのか考える。

自分で考えた跳び方で遠くまで跳べるか試してみる。チームに分かれて実際に飛んでみる。

跳ぶときの腕は上と下どちらに降ると遠くまで飛べるかなと考える。

体の使い方について考える。チームに分かれて実際に飛んでみる。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・マット
- ・風船
- ・ティッシュ
- ・ビニール袋
- ・とぶについてのイラスト
- ・ラキュー
- ・ビニール凧
- ・赤と青の丸いマット
- ・メダル (折り紙)

4. 探究活動の実践

11月から3月まで行い、月に1回体操の講師を招致し身体の動かし方について子どもたちの前で実演をしたり、探究心を書き立てる。

11月～とぶってなんだろうと講師と一緒に考え、体を動かす。

どうしたらこの3つは飛ぶのかな(風船、ティッシュ、ビニール袋)と考えて話し、1人ずつとばしてみた。

- ・重い物、軽いものはどうやったら飛ぶのかなと考えて飛ばす。

ビニール凧を作り広場で飛ばす。

- ・どうやったら遠くまで飛ぶのかな?とジャンプをして飛んでみた。

2月～足や体の使い方はどうしたら遠くまでジャンプできるのかなと考えて飛ぶ。

・足の動きを知った後は腕の振り方はどうしたら遠くまで飛ぶことができるかと考えて飛ぶ。

ジャンプや走って遠くまで飛ぶことにチャレンジする。

・自分の練習した跳び方で誰が遠くまで飛ぶことが出来るか「ジャンプ大会」を行った。

<活動の内容> <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

11月…自分で考えた飛ぶものを「カンガルーとかペンギンって飛ぶよね。」「風船やティッシュもとぶよ。」「縄跳びは腕を回すと高くとべたよ。」「ペンギンはピョンピョン、パタパタってとぶんだよ。」「ヘラクレスオオカブトは足を高く上げてジャンプ。」「ユニコーンは羽でとぶんだよ。」と見つけて飛んでみた。

12月…「ティッシュは風がある所でふわっととぶんだよ」

「風船はふーっとお口で空気を入れるととぶよ」「ビニール袋はなべでポーンとしてみたり、絵本でパタパタしたりするととんだよ」と自分で考えて飛ばしてみた。

・「ペンギンのかかとを使って手をパタパタさせてとぶんだよ」

「ロケットは小さくなってからジャンプ」と飛んでみた。

1月…「勢いよく走ったらたくさん空気が入ってとんだよ」

「走らなくても風が吹いたらとんだよ」「口から空気をフーって入れるととぶかも」とビニール袋で作った凧を飛ばす。

・「膝をぎゅっと曲げて飛ぶと遠くまでとべると考えて飛んでみたよ。」

「片足を後ろに下げてジャンプよーいどんみたいに飛んだらさっきより遠くに飛べたよ」「足をパーにしてジャンプ「けんけんばみたいにパーで飛んだらあまり飛ばなかったよ。どうしてかな」と様々な足の使いかたを考えて飛ぶ。

2月…「パーの足で飛んだらオレンジまでだったよ」「赤の丸まで飛びたいな」

「大きなジャンプで赤まで飛べた」「カエルのポーズで飛んでみるね」

と様々な気付きのなか跳ぶ。

・「わたしは上に手を上げてから下ろしてみようかな。」

「手を下に降ってみると大きく遠くまで飛べたよ」

「手を上げたらさっきより飛ばなかったよ」と手の動き、振り方について知り飛んで見る。

3月…「高くジャンプしたら遠くまでとべたよ」「走ってジャンプはバランスが難しいね」と様々な跳び方で遠くまでとぶ。

・今までたくさん行ったジャンプを披露する場として「ジャンプ大会を行った」

「ドキドキしたね」と子どもたち同士で話す。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

「とぶってなんだろう」の問いに動物から乗り物、身近なビニール袋など様々な言葉が出た。実際に思いついた飛ぶを体や物を使ってとばしていくうちに「こうやったら遠くまで、高くまで飛べるね」と発見がありました。遠くまで飛ぶ方法では、足の使い方を知り飛んだ後は腕を上か下どちらに降ったら遠くに跳べるのかを考えてみました。

下に腕を降ると「遠くまで飛べた！」上に腕を降ると「筋肉モリモリみたいでかっこいいね」ポーズを意識して飛んでいる子もいました。意見は半分ずつに分かれた結果になりましたがお部屋でジャンプをたくさんして自分なりに遠くまで飛ぶ方法を見つけることができました。



とうきょう すくわくプログラム実践報告書

| | |
|----|-------------------|
| 所在 | 東京都板橋区前野町 2-35-22 |
| 園名 | アスクときわ台保育園 |

1. 活動のテーマ

<テーマ>

「とぶ」って何だろう？（ジャンプして跳ぶ、羽根の力で飛ぶ、何が原動力になっているのか）

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

短縄、長縄など運動遊びとして取り入れ、跳べるように一生懸命練習する姿が見られる。そこで、「とぶ」について多方向から考え、色々な「とぶ」を楽しむことで、上手に跳ぶコツをつかめるようにする。

2. 活動スケジュール

11月から3月まで行い、月に1回体操の講師を招致し身体の動かし方についてこどもたちの前で実演をしたり、探究心を書き立てる

11月～とぶとは何かを考え思い思いに発言する。講師指導の下、自分ができるとぶとは何かを体を使って表現する。それぞれの思うとぶを見せ合い、チームに分かれて発表する室内にある絵本からとぶを探す。

チームとして分かれたウサギ・カエル・縄とびグループで順番に跳び方を披露し合う。

1月～グループの跳び方をもとに、どうしたら遠くにより跳べるのかを考える。戸外で実際に縄跳びの前跳びをし、どうしたらうまく跳べるのかを考える。

3グループに分かれてどのくらい跳べるのかを披露し合う。講師の問いに対してみんなで考える。

戸外で2つのグループに分かれて前跳びを見せ合い、手や足の動きはどうしたら上手にとべるのか考える。ジャンプする遊びは何かがあるかを考える。

短い距離のけんぱと長い距離のけんぱの違いはなにかを考える。

3つのグループに分かれて前跳び大会をし、跳んだ回数を数えてもらう。

トランポリン、跳び箱、走る、それぞれからジャンプするとどれが一番大きく跳べるか考える。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・マット
- ・室内の絵本
- ・縄跳び人数分
- ・赤と青の丸マット
- ・跳び箱

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- 11 月…自分の考える跳ぶを発言したり、体を使って表現したりする。また、チームごとに分かれて発表しみんなて話し合う。
- 12 月…室内からとぶに関する絵本を探す。ウサギ・カエル・縄跳びの3グループに分かれて跳び方を見せ合う。どのくらい膝を曲げたら前により跳べるのかを考える。
- 1 月…ウサギ・カエル・縄跳びグループの跳び方をもとに、どうしたらより遠くに跳べるのかを考え披露し合う。戸外で実際に縄跳びに触れ、どうしたら上手く跳べるのかを考える。
- 2 月…戸外で2グループに分かれて前跳びを見せ合い、手や足の動きはどうしたら上手に跳べるのかを考える。ジャンプする遊びはなにかをみんなて考える。短い距離のけんぱと長い距離のけんぱはどんな違いがあるのか。
- 3 月…一人10回跳ぶ、前跳び大会を行う。トランポリン、跳び箱、走る、それぞれからジャンプするとどれが一番大きく跳べるか。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

11 月

・とぶとは何か。ジャンプ、イルカ、水てっぽう。紙飛行機もとぶよテニスボール、バトミントンの羽も。ハチやちょうちょも空をとんでるよね。

・縄跳びは良く曲がってる膝に力が入ってると思う。足の裏もびよーんってしてる。

・うさぎも一番力が入ってるのは膝じゃないかな。肘もちょっと曲げてる。手も一緒

12 月

・絵本からとぶを探して テントウムシがとんでるよ。モモンガがとんでる写真みつけた。サンタさんもそりに乗って空をとんでるよね。

・順番に発表して うさぎに比べてカエルは足が外にでてるね。とぶ時に手はびよーんって伸びてたよ。足も伸びてたね。

・縄跳びは手がぐるぐる回ってるね肘が曲がってるよ。縄が前に来た時にジャンプしてるんだね。

順番にとび方を披露して

・うさぎは足をとじて、手はついてピョーン！足は少し曲げてとんでるね。手より足の方が大事だとおも
う！

・縄跳びは足をくっつけて腕を回してジャンプ！よく見ると一瞬だけ膝が曲がってるよ。とぶ時に一番頑
張ってるのは足ってことか～

膝をどのくらい曲げたら前によりとべるのかを考えて

・縄跳びは上にとぶから少ししか前にいかないね。うさぎとカエルはおもいきり力を入れたら遠くにとべ
たよ！

1月

・どうしたらより遠くに跳べるのかを考えて「うさぎは跳ぶとき手後ろだと遠くに行くよ。ジャンプした時
は真っ直ぐ伸ばすよ！」「縄跳びは強く回すといいよ。足はジャンプを強くすると前にもっと行くと思う。
かえるは肘をよく曲げること。足はよく伸ばすと遠くに行くよ！」

・縄跳びはどうしたら上手くとべるのかを考えて「上にジャンプを強くすると高く跳べるんだ～高く跳び
たい時は膝を曲げるといいよ！腕は最初は曲げるけど、回した時には伸ばすよ！」

・どのくらい跳べるのか披露しあって「縄跳びは4つめまで跳べた！かえるは5つめまでとべた！うさぎ
よりかえるの方が跳びやすいね。」

・どの力をたくさん使った？3つの違いは？の問いに対して「一番足だと思うよ。ポーズがそれぞれ違
うと思う。縄跳びは真っ直ぐでかえるは足は外だね。うさぎは足が閉じてるね～」

・5つめまで跳べた子はどこがよく曲がってるんだろう？の問いに対し「一番は膝が曲がってたね。って
ことは跳ぶときに大事なものは膝を曲げることか～」

2月

・最初のポーズは肘を曲げてるね。ジャンプするとき膝はよく曲がってるね。腕は大きく回したよ。

・けんばがあるよ。片足と両足をつかって前に進むんだね。

・上か下か真ん中かゲームもあるね。でも上か真ん中の時だけジャンプする
よね。下を選んだ時はしないよ。ジャンプする時に膝が曲がってるんだね。

・短いけんばに比べて長いけんばの方大きなジャンプだよ。大きなジャンプの
時は膝がもっと曲がってたね。

・ケンケンは一つの足がもう一つの足の分も力入れてるから重くて跳べない
のかも

・両足の方が遠くに跳べたね。両方の足を使えるし、立ったら軽いから
跳べるんだね。一つの足で頑張るんじゃなくて二つの足で頑張った方が跳べるね。

3月

・前跳び大会をして 最初のポーズでは肘を曲げるんだったね。上手く跳べるかなあ？
緊張する！

・トランポリン、跳び箱、走るからジャンプをして

トランポリンはびよんびよんできて楽しい！ただ跳ぶよりトランポリンの方が跳びやすいよ。跳ねておもしろい！とび箱って高さが高ければ高いほど跳べると思うな～。上に跳んでから前にジャンプするね。とまってジャンプするより走ってからジャンプの方が跳べるね。膝をまげて思いっきりジャンプ！

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

とぶってなんだろう？と思ったことを自由に発言したり、実際に体を動かしたりしながら取り組むことで、みんなで考えながらすくわくを進めることができました。マットの上で体を動かす中で、講師の方指導のもと、手や足、膝の動きはどのようになっているか様々な視点に目を向けることで、意識して跳ぶことができたと思います。すくわくを通して、より子どもたちも縄跳びが好きになり、今では戸外遊びになると楽しんで縄跳びをして体を動かしています。3月には縄跳び大会という名目で、みんなで挑戦し盛り上がり楽しむことができました。



とうきょう すくわくプログラム実践報告書

| | |
|----|-------------------|
| 所在 | 東京都板橋区前野町 2-35-22 |
| 園名 | アスクときわ台保育園 |

1. 活動のテーマ

<テーマ>

「とぶ」って何だろう？（ジャンプして跳ぶ、羽根の力で飛ぶ、何が原動力になっているのか）

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

短縄、長縄など運動遊びとして取り入れ、跳べるように一生懸命練習する姿が見られる。そこで、「とぶ」について多方向から考え、色々な「とぶ」を楽しむことで、上手に跳ぶコツをつかめるようにする。

2. 活動スケジュール

11月から3月まで行い、月に1回体操の講師を招致し身体の動かし方について子どもたちの前で実演をしたり、探究心を書き立てる。

11月～：「とぶ」について考える。空や飛行機をイメージし、人間が飛ぼうとしたら難しい「跳ぶ」を考える。とぶ動物について絵本や図鑑を使って調べる。

とぶ動物で出てきたカエル・ウサギ・サルの特徴をグループに分かれて調べる。

図鑑やインターネットを使って調べた特徴を自分の体で表現し、動物によってとぶポーズが違うことを知る。

縄跳びを使ってとぶ。ただとぶだけでなく手で縄を回しながらとぶ難しさを考える。

カエル・ウサギ・サルはどうやって前に大きく跳ぶことが出来るのかを考え、実践する。

2月～：動物ではなく、人間だとどうやってより前にとぶ姿勢かを考える。

高く跳ぶときと前にとぶ時の違いについて考え、腕の振り方や足の曲げ方に違いを知る。

長縄大会を行い今までの探究活動を拾うした。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・ マット
- ・ 動物図鑑
- ・ 鉄棒
- ・ 紙・鉛筆
- ・ 短縄・長縄・丸いマット

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

○図鑑や絵本を見て動物を探す。羽を使ってとぶ鳥もいる。サルは、木と木の間をとぶ姿を見たことあるよ。うさぎとカエルはとぶ姿が似ている。足に力をいれているなど子どもたち同士で意見を出し合っていた。

かえるの前足は指が3本だよ。かえるが跳ぶときは足を広げていてうさぎは体をピーンと伸ばしてとんでいるなど、動物の動作に着目できていた。

実際に自分たちで考えたことを動作として取り入れてやっていた。かえるは足を広げてとぶ。うさぎは足を閉じてとぶ。サルは体を小さくして足の指に力を入れてとんでいた。・高く跳ぶと疲れるから低く跳んでみる。縄跳びを使ときは、足に力を入れすぎず優しく跳ぶと長く跳べる。縄跳びをするときは、手を使って縄を回しながら跳ぶから難しい。

人間と動物ではどっちがより跳べるのかを考えた。カエルやカンガルーなどには負けるかもしれないけど、モルモットやゾウには勝てる気がする。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

子ども達と一緒に考えることが多くあった。普段なかなか活動に積極的でない子も体を動かす取り組みだったこともあり、どうやって跳べるか、どういう姿勢が良いのかと興味を持っていた。言葉だけでは伝わりにくいことは体を使ってどうやって伝えようかと試行錯誤している姿が印象的だった。



とうきょう すくわくプログラム実践報告書

| | |
|----|-------------------|
| 所在 | 東京都板橋区前野町 2-35-22 |
| 園名 | アスクときわ台保育園 |

1. 活動のテーマ

<テーマ>

音の鳴る仕組みを考えよう。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)
身近なものから音を探し、音の鳴る仕組みを分析したり演奏したりする。

2. 活動スケジュール

1 1月から3月まで行い、月に1回音楽の講師を招致し楽器の演奏や歌声など本物に触れる機会を創出した。

11月8日…音楽絵本を鑑賞し、オノマトペとは何かを知る。イラストカードを見て自身でオノマトペを発する。オノマトペから感じる音のイメージ(色、固さ、強さ、温度などのニュアンス)を発言し合う。

11月26日…戸外でイラストカードに書いてあるオノマトペを探す。

12月13日…講師が見えないところで音を鳴らしどんな音が聞こえるか考える。

ペットボトルを使用して自分で思いつく音を実際に鳴らしてみる。

12月26日…部屋の中にある音を探して鳴らし、戸外でも音を見つけて鳴らしてみる。

1月22日…木の枝、どんぐり、紙コップ、牛乳パックなど身近なものを使ってどんな音が出るか考えてみる。

1月24日…太鼓の振動で紙相撲が動くことを知る。

喉に手を当てて、大きな声を出すと、喉が震え、小さなこえでは身震いしない事を知る。

2月10日…近な物を使用して自分なりの楽器を作ってみる。

2月14日…音が響く楽器に触れ、不思議な感触を感じてみる。

膜のある楽器や膜のない楽器の仲間分けをしてみる。

2月25日…自分で作った楽器に絵を描いてオリジナルの楽器が完成させる。

自分たちで作った楽器を持ってみんなの前で演奏する。

3月14日…様々な楽器の種類分けする。(太鼓、フルート、木琴)

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・イラストカード
- ・ペットボトル
- ・部屋の玩具（ブロック、ままごと）
- ・素材（どんぐり、キャップ、アルミホイル、プラスチックコップ）
- ・楽器（ベル、トライアングル、木琴、タンバリン、鈴、シンバル）
- ・楽器のカード
- ・Bluetooth スピーカー

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

11月…オノマトペの絵本を通して知り、実際に戸外や室内で探しに行く。

12月…ペットボトルの音の違いに気づき、鳴らしてみる。

また、自分でここはどんな音がするのか探してみた。

1月…身近な物や自然のものを使用して音を見つけて鳴らしてみる。

音の振動に触れてみた。

2月…身近な物や自然のものを使用して楽器を製作する。

3月…作った楽器で演奏する。楽器の種類の間分けを行った。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

11月…音楽絵本を鑑賞した後、「どんな音がしたかな？」という講師の問いに「ザー、ゴーって音がしたね」「大雨みたいだね」表情カードを見て、「怒った顔はブンブン」「笑った顔はニコニコ」食べ物カードではクッキーの絵カードを選んだ子からは「手で折るとパキッと、かじるとサクってするんだ」

「今日は色んな音を聞いたね。」との保育士の言葉に、「外に行ったらもっといろんな音が聞こえるんじゃない？」と声上がり次回は外の音を聞きに行くことにした。

・公園に行くまでの道では車やバイク、信号など様々な音が聞こえてきて、そのたびに「あっ！〇〇の音だ」と反応する子どもの姿があった。公園に着くと、グループ毎にイラストを見て聞こえてきた音について話したり、他のグループのイラストにも興味を持って見たりする姿があった。バイクいたね。ブーブーって音がしていた。パトカーの音も聞こえたよ。パトカーはウ〜ウ〜っていった信号の音も聞こえた。パッポー、パッポーだって。

12月…わたしがみつけたのはジャージャー、ぽたぽたと聞こえたお水の音

「お箸で叩いたらポンポンって音がするよ。先生がやっていたよね。爪でガリガリってやると音がちがうよ」

・ブロック振ってみるとザクザクって音がするよ

戸外で見つけたものを持って「柔らかい木の所に石をトントンすると音が小さいんだね。」「石と石を鳴らすとカチカチって音が変わった」と話す。

1月…いっぱいあるね！どれにしようかな。木の棒で叩くとたくさん音がなったよ
コップを2つつなげて、小さなストローを入れたら、シャカシャカ音が鳴ったよ
木の棒でどんぐりを混ぜてみるとコロコロ音がしたよ。

2月…楽器作りでは「私のすきなどんぐりやキャップをコップや牛乳パックに入れてマラカスや太鼓を作ったよ」「どんぐりを入れたら「カラカラ」って音がした。」

・初めてトライアングルに触れ、「トライアングルは音になるとブルブルして触れると音が止まったよ」

楽器のカードをみて「木琴は膜が無いけど、太鼓やタンバリンには膜があった。」「楽器のカードを貰って仲間分けするよ。僕のはシンバルだからこっちだ」

3月…楽器の製作では「みどりが好きだからかっこよく描くんだ。」

発表会前に「ドキドキするね！カラカラとかシャラシャラして良い音」

・楽器の種類カードを見て「楽器の種類いっぱいあるんだね」「ギター見たことあるから真似っこできるよ」。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

様々な音に触れ、聞く体験を通して、日々の生活の中で「おうちで音をみつけたよ」散歩中に「さっきのイラストにあったおとだね」と生活を行う中で、聞く音についてたくさん話すようになった。

普段触れない楽器にもふれ、「こんな音がするんだね」「優しくたたくと小さな音」など音の強弱も知ることが出来て良かった。

活動の様子が分かる写真 2枚以上を貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)



とうきょう すくわくプログラム実践報告書

| | |
|----|-------------------|
| 所在 | 東京都板橋区前野町 2-35-22 |
| 園名 | アスクときわ台保育園 |

1. 活動のテーマ

<テーマ>

音の鳴る仕組みを考えよう

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

園で行っている音楽プログラムの中で歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりすることを楽しんでいる。色々な音に囲まれて生活している子どもたちが日常生活の中で聞こえてくる音に関心を持ち、音の鳴る仕組みを探求することで、音によって感情が豊かになったり、気持ちが繋がったりすることを知り、より、保育園の生活を楽しめるようにするため。

2. 活動スケジュール

- 1 1月から3月まで行い、月に1回音楽の講師を招致し楽器の演奏や歌声など本物に触れる機会を創出した。
- 11月8日…音楽絵本を鑑賞し、オノマトペとは何かを知る。イラストカードを見て自身でオノマトペを発する。オノマトペから感じる音のイメージ（色、固さ、強さ、温度などのニュアンス）を発言し合う。
- 11月26日…保育園内の音を探す。ビンゴの表を使い、お家で調べてきた音をイラストで描き、みんなの前で発表する。
- 12月13日…童謡の中にどんな音が隠れているか聞いて思い思いに答える。どんな物を持って講師が音を鳴らしているのか考える。講師の「何も使わずに音を鳴らすには？」の問いを考えて答える。室内の中で音の鳴るものを探す。
- 12月24日…室内の中で改めて音探しをする。戸外時にはどんな音があるか保育者が問いかけ、みんなで探す。
- 1月22日…公園で音の鳴る材料を探し石や砂を拾い集める。室内に戻り、石と砂の音の違いを比べる。大豆の音も調べる。
- 1月24日…室内で探した音を発表しどうして音が鳴ったのかみんなで考える。講師の

2月10日…様々な素材と大豆・石・砂をつかって楽器を作る。

2月14日…色々な楽器に触れ膜が震える楽器と楽器自体が震える楽器に種類を分ける。イラストが描いてある楽器カードを一人一枚持ち楽器の周りを回り、ピアノの音が止まったら持っているカードは膜が震える楽器なのか楽器自体が震える楽器なのかを考える。

2月25日…手づくり楽器を使って合奏の練習をする。かえるの合唱のピアノの音に合わせて音を鳴らし発表会をし、楽器紹介をする。

3月14日…バイオリンとギターのイラストカードをみて何が似ているのかを考える。色々な楽器をジェスチャーで演奏する。配られた楽器シールをみて種類ごとに分ける。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・ がちゃがちゃどんどんの絵本
- ・ Bluetooth スピーカー
- ・ 表情や食べ物の絵カード
- ・ 鉛筆、消しゴム
- ・ 童謡のイラストカード
- ・ ペットボトル、割りばし、スプーン
- ・ 室内玩具
- ・ 絵本
- ・ ビニール袋
- ・ 落ち葉、葉っぱ、石、砂、大豆
- ・ 太鼓、紙人形
- ・ トライアングル、タンバリン、サウンドシェイプ、ハンドベル、木琴、シンバル、電子ピアノ

4. 探究活動の実践〈活動の内容〉

- 11月…オノマトペとはなにかを知り、自身で発し、音のイメージを発言し合う。
保育園内の音探し。各自お家で調べてきた音をイラストで描き発表。
- 12月…童謡を聞き、どんなオノマトペが隠れているか聞いて発言する。講師が持っている物の音を聞いて答える。室内、戸外で音探し。
- 1月…戸外で音を探し、素材をあつめる。素材の音の違いを比べる。室内で探した音をそれぞれ発表。どうやって音が鳴ったのかを考える。楽器を鳴らし、振動とは何かを知る。
- 2月…いろいろな素材を使って楽器づくり。膜鳴楽器と体鳴楽器を種類ごとに分ける。手づくり楽器を使って合奏練習。発表会を行う。
- 3月…楽器カードを見て似ているところを考える。色々な楽器をジェスチャーで演奏。

〈活動中の子どもの姿・越え、子ども同士や保育者との関わり〉

ちょんちょんってありさんが歩いてるよ。こつつんこってぶつかってるよね。

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

11月

- ・音楽絵本を鑑賞した後、「どんな音がしたかな？」という講師の問いに「ザーザーって、雨みたい」「ゴロってというのは雷みたいだね」
- ・絵本に出てきた音を体で表現してみる。へび→クネクネ～
- ・選んだ絵カードを見てどんな音か考えてクイズを出題する。
パクパク→ご飯かなブーン→車？

「クイズも上手に出せたね」との講師の言葉に盛り上がっていた。「お家にはどんな音があるかな」と子ども達から声が上がったので実際にお家の音を調べてきてもらい発表してもらうことにした。

- ・お家の中で調べてきた音をグループ毎に話し合い、イラスト用紙の空欄を埋めていく。
- ・電子レンジはチンって鳴ったよ、フライパンはジュージュウってしてた、シャワーはジャーだったよ！時計がチッチッって音してた、僕の家時計はピッピッだったよ！
- ・最後にグループ毎に発表した。自分とお友だちの家では同じものなのに音が違うものがあることなど新たな気づきも生まれていた。

12月

- ・歌を聞いてどんな音が隠れているか
ぶんぶんってはちがとんでるよね。

・何をもって音を鳴らしているか。

ペットボトルだと思う。割り箸で叩いてるのかな？ビーズが中に入ってると思う。

・何も使わずに音を鳴らすには。

ぎゅっつつぶすとご飯を噛んでいる音みたい。デコピンしたら包丁で野菜を切ってみたい。お部屋のものを使って音を探しながらパズルの箱を振るとシャカシャカ鳴った。

お鍋でドンドンって太鼓にしたよ。

・室内で音探しをして

本をパラパラめくると？ペラペラ～って小さな音がする。ビニール袋におもいきりフー！シャカシャカって音も鳴ってる。パズル台紙の上にパズルの箱を滑り台みたいに落とすと？シューボトン音が変わったね。

・戸外で音探しをして

葉っぱを振るとサッサッって音がするね。みんなで落ち葉を踏むとどんな音がするかな？ワシャワシャって音がするよ。

1月

・音の鳴る材料を探して「どんな音が鳴るかな？」「みて！沢山集められたよ！」

・室内で石・砂の音の違いを比べて「箱を叩くとドンドンだって。振るとシャカシャカ～だよ。」「大きい石と小さい石でも音が違うね」「大きいのはポロン、小さいのはボンだよ！」

・大豆の音を聞いて「振るとチャーハンみたいに見えるね～。シャカシャカって鳴るよ速く振っても音が変わるね。上から落とすとポンポンって聞こえる」

・室内で探した音を発表し見せ合って「落としたから鳴ったよ！床にドンってぶつかったから。」

・喉に手を当てて歌ってみて「喉が奥にいったよ。どうして？ドクって動いたよ！なんか違う声になったきがする。」

・太鼓やトライアングルを叩いてみて「太鼓の上のお人形が動いたのは揺れたからだね。トライアングルは三角の所が震えてるよ音を大きくしたり速くしたりすると、もっとふるえるんだね。」

2月

・大豆を入れたペットボトルをつぶすとペコッってなるよ。振ったらシャカシャカ～。2つの音が出来たよ。マラカスみたい。

・砂を入れたペットボトルに箸を入れるとストツ。上から下に落とすとシャララ～。振るとシャリシャリ。色んな音が鳴ったね。

・タンバリンは手で叩いて鈴は手首を叩くと鳴るね。シンバルは重ねると音が鳴るんだ。木琴は棒を持って優しく叩くよ。ハンドベルは横に揺らすと鳴るんだね。

・タンバリンやたいこは膜があるから同じ仲間だね。サウンドシェイプ三角の真ん中に膜があるからきつと同じ仲間だとおもうよ。

・トライアングルはブルブルしてる。ハンドベルはバネがついていて丸い所がぶつかって

震えてるね。木琴は木で出来てるね。膜がないから全部同じ仲間だ。

・膜があるコンガはこっちだ。シンバルはどっちだったかな？

3月

・バイオリンとギターのイラストカードを見て。

形と色がまったく一緒だね。バイオリンはひげが生えてるよ。2 つとも長い糸がついてるね～

・色々な楽器をジェスチャーで演奏。バイオリンのポーズって筋肉もりもりしてるみたい！琴ってピアノの弾き方に似てるね～トランペットは口にくわえる真似をしてボタンを押すんだよ！

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

様々な音を聞きイラストや文字で目にしてイメージを膨らませることで、想像力を広げることができた。お家や室内、戸外と色々な場所で音に耳を傾けることで、身近な場面にそれぞれいろいろな音があることを改めて知ることができた。また、身近な素材を使って思い思いに楽器を作り最後までつくる達成感が味わえたり、みんなで音を合わせて合奏することの楽しさを知れたりとすくわくを通して学ぶことができた。



とうきょう すくわくプログラム実践報告書

| | |
|----|-------------------|
| 所在 | 東京都板橋区前野町 2-35-22 |
| 園名 | アスクときわ台保育園 |

1. 活動のテーマ

<テーマ>

音の鳴る仕組みを考えよう。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

園で行っている音楽プログラムの中で歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりすることを楽しんでいる。色々な音に囲まれて生活している子どもたちが日常生活の中で聞こえてくる音に関心を持ち、音の鳴る仕組みを探求することで、音によって感情が豊かになったり、気持ちが繋がったりすることを知り、より、保育園の生活を楽しめるようにするため。

2. 活動スケジュール

1 1月から3月まで行い、月に1回音楽の講師を招致し楽器の演奏や歌声など本物に触れる機会を創出した。

音楽絵本を鑑賞し、オノマトペとは何かを知る。イラストカードを見て自身でオノマトペを発する。オノマトペから感じる音のイメージ(色、固さ、強さ、温度などのニュアンス)を発言し合う。

11月20日…保育園内の音を探す。ビンゴの表を使い、イラストに合ったオノマトペを言い合う。

12月13日…ペットボトルからどんな音が出るかを探す。叩いたり溝を擦ったりしながら様々な音について考える。

12月24日…戸外で音を探す。枯葉や木の枝を触って音を出し、枯葉は手でくしゃくしゃにしたり枝同士で叩いてみたりしながら音を出してみる。

1月22日…牛乳パック、輪ゴムなどを使って楽器を作る。

1月24日…戸外で音探しをしたものを発表する。どうやって音が鳴るのかということ子どもたちと考える。

2月6日…園内にある楽器を使って振動について調べる。トライアングル、タンバリン、木琴、鉄琴、ハンドベルに触れる。シンバルは初めて触る子が多くいた。

2月14日…体鳴楽器（トライアングル、鈴、木琴、鉄琴、ハンドベル、シンバル等）膜鳴楽器（太鼓、タンバリン、サウンドシェイプ等）という種類があることを知る。

2月25日…3.4.5歳児クラスで手づくり楽器の紹介、「てをたたきましょう」に合わせて演奏会をする。

3月14日…体鳴楽器と膜鳴楽器の振り返りをする。新しく弦鳴楽器（ギター、バイオリン、ピアノ、三味線、琴など）気鳴楽器（トランペット、サクソ、チューバ、トロンボーン等）電鳴楽器（電気を使って音を鳴らす電子ピアノ等）を知る。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

- ・イラストカード
- ・ペットボトル
- ・部屋の玩具（ブロック、ままごと）
- ・素材（どんぐり、ペットボトル、キャップ、牛乳パック、輪ゴム、セロハンテープ）
- ・楽器（ハンドベル、トライアングル、木琴、タンバリン、鈴、シンバル、グロッケン、ウッドブロック、アゴウッド）
- ・Bluetooth スピーカー

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

11月…オノマトペの絵本を通して知り、実際に戸外や室内で探しに行く。

12月…ペットボトルの音の違いに気づき、鳴らしてみる。

また、自分でここはどんな音がするのか探してみた。

1月…身近な物や自然のものを使用して音を見つけて鳴らしてみる。

音の振動に触れてみた。

2月…身近な物や自然のものを使用して楽器を製作する。

3月…作った楽器で演奏する。楽器の種類の間分けを行った。

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

11月…音楽絵本を鑑賞した後「どんなおとがしたかな？」という講師の問いに「ピカ〜ん！は雷の音みたいだね」と表現したり音を体で表現したりしてみる。

表情カードに合わせて喜怒哀楽を表現しニコッとしている→笑った顔だから嬉しいね
泣いた顔→エンエーン！泣いているから絶対悲しいよ

「保育園にはいっぱい音があるよね」という子どもの言葉から、次回は園内の音探しをする事になりました。

12月…葉っぱを揺らすとシャラシャラと聞こえる！葉っぱを破るとピリッと音がしたよ！と変化があることに気が付いた。風が吹くと葉っぱがカサカサって揺れる音が聞こえました。

1月…大きく声を出すと喉がブルブルって鳴るってる。喉が広がっているのかな。

優しく声を出すと喉は寝ているみたい。

・フレームドラムも振動でなっているけど僕たちみたいに生きていないから違う。

2月…牛乳パック初めて切った。固いね。作った楽器は沖縄の楽器（三味線）に音が似ているね。輪ゴムを引っ張ると音が高くなって、緩めると音が低くなる。ゴムの所だけじゃなくて牛乳パックの部分を叩くと、雨が屋根に当たる音みたいだね。

3月…手づくり楽器の演奏会で「てをたたきましょう」の音楽に合わせて奏でた。てをたたきましょう〜の時は優しい力で輪ゴムをはじく、足踏みしましょう〜では輪ゴムを大きく引っ張って強く音を鳴らした。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

オノマトペを意識して戸外活動や室内遊びの中で見つけたものを子どもたちで伝え合っていた。このような活動がないと子どもたちも意識することもなかったのでもっといい取り組みとなりました。

発見したことをすぐに保育者に伝えたり「これもオノマトペ?」「このおもちゃも振動から音が鳴っているの?」と発見した嬉しさを味わったりする姿が見られた。

